

精神看護学地域共生論	—	1年後期	2単位（30時間）	選択必修
担当：河野 由理・原田 真澄				
対応するディプロマポリシー（DP） ・看護学の発展に寄与できる研究能力を有している。（研究・教育者コース）				

授業目的及び到達目標

【授業目的】

人間は開放系として、環境との相互作用を行いながら生活を営んでいる。したがって、環境の影響は全人的な健康を保持・増進する上で重要な要因となる。

本科目では精神看護学の基盤となるセルフケア、ストレスマネジメント、対人関係論等の理論をもとに、広義の“環境”を文化、家族構造、生活環境など多様な観点から捉える。その上で、ストレンスを活かしながら自己決定を支える看護の視点から具体的事例に基づき論考する。

【到達目標】

1. 全人的な健康を保持・増進する上で、環境が重要な影響要因であることが理解できる。
2. 精神看護学の基盤となるセルフケア、ストレスマネジメント、対人関係論等の理論をもとに、広義の“環境”を文化、家族構造、生活環境など多様な観点から捉えることができる。
3. ストレンスを活かしながら自己決定を支える看護という視点から具体的事例を検討することができる。

授業内容及び計画

回数	内容	担当者
1	授業ガイダンス 及び 社会のニーズ、精神看護の役割と課題	河野 由理・原田 真澄
2	ストレスコーピング理論、認知行動療法、環境看護論（理論編）	河野 由理・原田 真澄
3	ストレスコーピング理論、認知行動療法、環境看護論（実践編）	河野 由理・原田 真澄
4	家族に関する理論と看護（理論編）	河野 由理・原田 真澄
5	家族に関する理論と看護（実践編）	河野 由理・原田 真澄
6	生活環境の変化と心身の健康：危機理論、レジリエンス理論、適応理論と看護（理論編）	河野 由理・原田 真澄
7	生活環境の変化と心身の健康（実践編）	河野 由理・原田 真澄
8	生活環境の変化と心身の健康：セルフケア理論、ストレンクスモデルと看護	河野 由理・原田 真澄
9	対人関係論、グループダイナミクス（理論編）	河野 由理・原田 真澄
10	対人関係論、グループダイナミクス（実践編）	原田 真澄
11	ライフサイクルと心身の健康：発達理論、愛着理論（理論編）	河野 由理・原田 真澄
12	ライフサイクルと心身の健康：発達理論、愛着理論（実践編）	河野 由理・原田 真澄
13	精神力動理論、行動システム理論	河野 由理・原田 真澄
14	組織における看護師のメンタルヘルス支援	河野 由理・原田 真澄
15	まとめ：環境の観点から捉えた精神看護学	河野 由理・原田 真澄

授業方法

第1、2、4、6、8、9、11、13、14回：講義、討論 第3、5、7、10、12回：発表、討論 第15回：発表、討論（新型コロナウイルスの感染状況によってはオンラインで実施）

時間外学習

本科目を受講するためには、全人的な健康とは何かということを改めて問い直し、文化、家族、生活を含む広義の“環境”という概念を検討するための基本的知識が必要である。

予習：本科目を受講するにあたり、教科書や参考図書などを事前に十分予習して授業に臨む。（1時間30分）

復習：授業で学んだことや、引用された文献を読み直すなど、学びを振り返り適宜まとめておく。（1時間30分）

教科書

特に指定しない。

参考図書

「生命とストレス：超分子生物学のための事例」, ハンス・セリエ著；細谷東一郎訳，工作舎，491.349/Se49，4875022840

「Florence Nightingale today: healing, leadership, global action」, B. M. Dossey, L. C. Selanders, D. M. Beck and A. Attewell, American Nurses Association, N02.8/N71, 1558102205

「The strengths model: a recovery-oriented approach to mental health services」, 3rd ed., Charles A. Rapp, Richard J. Goscha, Oxford University Press, 369.28/R17/3rd, 9780199764082

「文明と病気」上・下（岩波新書，青版850.851），H. E. シゲリスト著；松藤元訳，岩波書店，080/I95/850.851，ISBN 上：9784004160564 下：9784004160571

「生涯発達心理学：エリクソンによる人間の一生とその可能性」，新版，B. M. Newman & P. R. Newman著；福富護訳，川島書店，143/N68，4761003906

「化学物質過敏症」（文春新書230），柳沢幸雄，石川哲，宮田幹夫著，文藝春秋，080/B89/230，4166602308

「精神科看護：原理と実践」（看護学名著シリーズ），Stuart, G & Laraia, M著；安保寛明監訳，エルゼビア・ジャパン，N20/St9，9784860348823

「Principles and practice of psychiatric nursing」, 10th ed., Gail Wiscarz Stuart編，Elsevier/Mosby，N20/St9/10th，9780323091145

評価方法

授業態度〔5%〕、討論参加〔40%〕、プレゼンテーション〔40%〕、課題〔15%〕

フィードバック

各回の授業は、学生によるプレゼンテーション及び講義とそれに続くグループ討議を組み合わせて行われ、その中で学生の疑問や学修内容についてフィードバックを行う。

その他

研究・教育者コース必修